

# 2016-17年度ライオン誌日本語版委員会 第9回会議 報告書

日 時：2017年4月5日(水) 13:30～16:30

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ 事務所

出席者：国際理事 佐藤 宜之 (大分ライオンズクラブ)

委員長 石井 博之 (334複合地区／三重県・津中央ライオンズクラブ)

編集長 佐藤 義則 (332複合地区／宮城県・蔵王ライオンズクラブ)

委員 久津間康允 (330複合地区／神奈川県・小田原白梅ライオンズクラブ)

委員 佐々木忠康 (331複合地区／北海道・小樽ライオンズクラブ)

委員 渡邊 信也 (333複合地区／新潟県・亀田ライオンズクラブ)

委員 中村 房雄 (335複合地区／大阪府・泉大津ライオンズクラブ)

委員 矢野 敏明 (336複合地区／島根県・松江葵ライオンズクラブ)

委員 小柴 登司 (337複合地区／沖縄県・浦添ウエスト ライオンズクラブ)

ITアドバイザー 荘 英 隆 (東京恵比寿ライオンズクラブ)

欠席者：国際理事 安井 克之 (北海道・旭川東ライオンズクラブ)

国際理事 中村 泰久 (埼玉県・大宮北ライオンズクラブ)

ITアドバイザー 辰巳 博昭 (兵庫県・神戸須磨ライオンズクラブ)



石井委員長の開会あいさつに続き、佐藤国際理事からあいさつとアテネ国際理事会の報告があり、続いて石井委員長、佐藤編集長の進行で議事に入った。

## 【議事】

### 1. ライオン誌日本語版の運営 (別紙-月次決算報告)

2月度の収支計算書を基に会計担当者から説明があった。月次決算では約87万円、期首からの累計では6,992,877円の黒字となっている (※一般社団法人設立に伴う特別な会費収入220,376,760円を除く)。また3月22日に国際協会から下半期の補助金として32,221,381円 (基準会員数92,991人、為替レート1ドル=115.50円) の入金があり、予算 (基準会員数92,500人、為替レート1ドル=100円) より約450万円多かったことが報告された。

### 2. 2017年4月号(3月21日見本／95,500部発行)出来

前回委員会後に修正した箇所を確認し、委員から意見を求めた。特集は「アラート (災害支援)」で、行政やボランティアセンターと連携しての後方支援など、ライオンズクラブとして取り組める現実的なアラート活動を中心に取上げた。「国際理事だより：佐藤宜之国際理事」、「編集室：渡邊信也委員」。

### 3. 2017年5月号記事内容の確認

事前に送付された5月号校正を基に、記事の内容を検討した。特集は「LCIF」で、山田實紘LCIF理事長からの寄稿と毎年指定記事として配信されるLCIF年次報告を中心に組む。「国際理事だより：中村泰久国際理事」、「編集室：佐藤義則編集長」。今月も国際協会からの指定記事配信が大幅に遅れ、現在、7日の入稿に間に合わせるよう急ぎ編集作業を行っている。

また、今月号では5月24日に日本郵便から国際協会100周年記念特別切手が発行されるニュースを掲載する。

#### 4. 2017年6月号台割(案)と主要記事予定

2017年6月号以降の台割案が提出された。

6月号特集は「糖尿病の実態」で、渡邊委員の協力を得て専門家による基調原稿を掲載すると共に、海外の事例も含めた糖尿病関連アクティビティを紹介する。「国際理事だより：安井克之国際理事」、「編集室：佐々木忠康委員」。330-B地区が100周年記念として国際本部日本庭園に手入れを行う活動は、シカゴ国際大会前の情報としてこの号に掲載する。

7月号特集は「国際協会100周年記念Ⅱ」で、地区、複合地区レベルの100周年記念アクティビティを紹介する。「国際理事だより：佐藤宜之国際理事」、「編集室：久津間康允委員」。この号で、新年度各地区ガバナーの紹介を行う。

8月号はシカゴ国際大会、新国際会長テーマなど新年度関連記事を中心に取り上げると共に、安井克之、佐藤宜之両国際理事の活動報告を掲載する。「国際理事だより：中村泰久国際理事」、「編集室：小柴登司委員」。

その他、9月号では「子どもの貧困」を特集として取り上げる。

#### 5. ライオン誌デジタル化

●デジタル化アンケートの最終集計（2月28日現在／回答率58.5％／回答会員約5万2千人）の結果、国際協会補助金が会員1人当たり年間6ドルから4ドルに減額される2018年1月以降の印刷版発行への意見として、73.9％と圧倒的多数の会員から「印刷版は現行程度の質と量を維持し、国際協会補助金と特別負担金の範囲内で発行出来る分がいい」との回答があった。これを受け、前回会議での審議をベースに、印刷版を年6回発行した場合と年9回発行した場合の印刷費と発送事務費の見積を取り、収支のシミュレーションを行った上で慎重に審議した。また前回会議では、印刷版の記事をウェブにそのまま掲載するという国際協会提案のデジタル化には疑問の声が多く、将来に備えて日本語版としてデジタル化を進めるべきとの意見もあったことから、委員会として下記の結論を導き、一般社団法人日本ライオンズの理事会に提案するものとする。

1) 2018年1月以降、ライオン誌日本語版はウェブマガジンをベースとして取材や編集を進め、毎月1回更新をする。

2) 2018年1月号以降、印刷版は現在と同じ60ページを維持し、年6回隔月に発行する。印刷版は、基本的に現行のものを踏襲するが、ウェブマガジンとは別のアプローチで取材記事を作成すると共に、会員のエッセーや提言などウェブマガジンには含まれない投稿原稿や会員向けの重要事項報告などを掲載し、更にデジタルへの対応が難しい会員のフォローにも留意する。

3) 国際協会デジタル版ライオン誌共通プラットフォームへは、ウェブマガジンに掲載する記事から抜粋して、試験運用をしている現在と同程度のものをアップする。併せて、現在ウェブマガジンに掲載しているアーカイブも作成し、過去の記事が検索出来るようにする。

●上記決定が一般社団法人日本ライオンズの理事会で承認された場合、次年度予算策定のため、ウェブマガジンのコンテンツや印刷版の内容について検討を始める。また、2017年12月号までは体裁を含め現在の発行体制を維持することを次年度委員会に申し送ると

共に、2018年1月以降のウェブマガジン及び印刷版の発行スケジュールや委員会のウェブ開催などについても次年度委員会に検討を委ねるものとする。

- 2018年1月号以降、印刷版の発行回数を年6回にすることに伴い、有料誌の年間契約割引制度について検討し、次年度以降割引制度を廃止することを決定した。

## 6. その他

- 事前資料として送付されたライオン誌サポーター・アンケートの内容を確認した。

閉会あいさつ 石井博之委員長

### 【次回以降委員会開催予定】

5月10日(水)	13:30~16:30	第10回会議	日本ライオンズ事務所
6月8日(木)	13:30~16:30	第11回会議	日本ライオンズ事務所
7月13日(木)	13:30~16:30	第12回会議	日本ライオンズ事務所

ライオン誌日本語版事務所  
2016-2017 年度収支計算書

2017年2月

(収入の部)

科	目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	摘 要
項	目					
購読料収入		111,220,000	10,014,875	81,673,440	29,546,560	
	国際協会補助金	55,500,000	5,341,875	44,502,990	10,997,010	
	会費	55,500,000	4,673,000	37,058,200	18,441,800	
	翻訳料補助金	220,000		112,250	107,750	
ライオン誌送料		49,000,000	4,271,371	33,878,564	15,121,436	
広告料収入		2,500,000		2,159,568	340,432	
その他収入		2,550,000	112,532	2,165,737	384,263	
	頒布品収支差額	1,000,000	109,000	699,192	300,808	
	受取利息	50,000		17,596	32,404	
	雑収入	1,500,000	3,532	1,448,949	51,051	
特別収入		220,376,750		220,376,750		
	特別の会費	220,376,750		220,376,750		
合 計		385,646,750	14,398,778	340,254,059	45,392,691	

## ( 支 出 の 部 )

科 目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	摘 要
項 目					
直 接 出 版 費	106,640,000	8,971,128	72,314,366	34,325,634	
印 刷 費	33,600,000	2,846,027	22,746,365	10,853,635	注1
送 送 事 務 費	13,800,000	1,148,697	9,227,977	4,572,023	注2
ライオン誌送料	49,000,000	4,283,774	34,189,761	14,810,239	注3
旅 費 交 通 費	5,000,000	347,570	2,749,510	2,250,490	
編 集 関 係 諸 費	235,000	6,480	181,628	53,372	
原 稿 料 ・ 編 集 費	5,000,000	338,580	3,215,500	1,784,500	
広 告 関 係 諸 費	5,000		3,625	1,375	
そ の 他					
委 員 会 費	6,150,000	276,898	2,382,617	3,767,383	
旅 費 交 通 費	5,000,000	273,540	2,260,380	2,739,620	
会 議 費					
統 合 関 連 費	1,000,000			1,000,000	
雑 費	150,000	3,358	122,237	27,763	
資 料 整 備 費	5,700,000		6,139,800	△ 439,800	
事 務 費	51,180,000	4,285,685	32,047,649	19,132,351	
人 件 費	30,000,000	2,498,169	19,985,352	10,014,648	
福 利 厚 生 費	5,700,000	384,058	2,719,291	2,980,709	
旅 費 交 通 費	1,000,000	103,568	829,172	170,828	
通 信 費	1,500,000	290,098	993,210	506,790	注4
事 務 用 品 費	800,000	131,310	467,172	332,828	注5
函 書 費					
備 品 ・ 消 耗 品 費	50,000	10,334	23,950	26,050	
I T 関 連 費	2,400,000	181,656	1,528,848	871,152	
支 払 手 数 料	80,000	3,294	49,788	30,212	
保 守 ・ 修 繕 費					
借 室 料	8,300,000	624,056	4,992,448	3,307,552	
水 道 光 熱 料	400,000	30,522	224,593	175,407	
租 税 公 課	200,000			200,000	
減 価 償 却 費	250,000			250,000	
雑 費	500,000	28,620	233,825	266,175	
固 定 資 産 廃 棄 損					
( 収 入 ) - ( 支 出 )	215,976,750			215,976,750	
繰 越 収 支 差 額 金					
当 期 収 支 差 額 金		865,067	227,369,627	△ 227,369,627	注6
合 計	385,646,750	14,398,778	340,254,059	45,392,691	

注1 3月号95,400部発行。@27.63

注2 3月号発送手数料： 個人発送（2012クラブ・61,246冊）695,287円  
クラブ発送（1081クラブ・32,490冊）323,700円

3月号掲載誌、有料誌、PR誌送料送料及び発送手数料他、129,710円

注3 3月号送料：個人発送@62×61,246人=3,797,252円、クラブ発送（1081件）486,522円

注4 2016年度下半期請求書送料 210,884円含む

注5 2016年度下半期請求書封筒代 101,736円含む

注6 「特別の会費」収入を除く2016-17年度収支差額累計額 6,992,877円